



令和 8 年 2 月 2 日

国土交通省関東地方整備局

企画部

## 令和 7 年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」認定証伝達式を行います ～関東地方整備局管内から 3 団体が認定～

「手づくり郷土賞」は地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和 61 年度に創設された国土交通大臣表彰制度です。

令和 7 年度に関東地方整備局管内で一般部門に認定された 3 団体に対し、認定証伝達式を以下の通り執り行いますのでお知らせします。

### 【認定証伝達式の日程】 ※開催日順

○団体名：私立向上高等学校 なおき会

日 時：令和 8 年 2 月 9 日（月）11:00～

場 所：伊勢原市役所

○団体名：特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム

日 時：令和 8 年 2 月 13 日（金）10:30～

場 所：荒川下流河川事務所

○団体名：特定非営利活動法人 水辺環境保全研究所

日 時：令和 8 年 2 月 18 日（水）11:00～

場 所：さくら市役所

各団体の活動内容は別紙 1 でご確認ください。

### 【認定証伝達式次第】

認定証伝達・記念品贈呈、主催者挨拶、受賞者挨拶、記念撮影

### 【取材について】

当日取材を希望される報道機関におかれましては、別紙 2 に記載のとおりご連絡ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1373

広域計画課 課長 近藤（こんどう） 内線：3211

広域計画課 課長補佐 青木（あおき） 内線：3214

## 関東地方整備局管内 認定案件【一般部門】

高校生の力で育む未来

～子どもから大人まで、多様な世代がつながる公園愛護会～（神奈川県・伊勢原市）



公園遊具の隅々まで清掃



毎年大盛況のハロウィンイベントでの集合写真

### <活動内容>

高等学校の生徒会である「なおり会」では、様々なボランティア活動を実施しており、その一環として地域や地域住民との交流活動がある。活動は「公園の清掃」と「公園にいる子供達との交流」を合わせて基本活動としており、清掃後に子供達と会話やダンス、キャッチボール等をするなど、参加した生徒自身、子供達にとっても楽しい活動となっている。また、活動日を地域の自治会主催のイベントに合わせ、イベント前の清掃・準備、片付けまでを地域住民と一緒に行い、地域のニーズにもこたえながら交流を深めており、公園の維持管理のみならず、世代間の壁を越えた地域コミュニティを形成している。

私立向上高等学校 なおり会

### <対象となる社会資本>

城ノ腰公園 ※管理者:伊勢原市

荒川を“首都圏の里川”に荒川クリーンエイド （埼玉県・戸田市他、東京都・板橋区他）



荒川クリーンエイド説明会



関東圏の企業への講演活動

### <活動内容>

荒川クリーンエイドは、荒川下流工事事務所(当時)と協働し高度経済成長期に汚染された荒川を再生し、豊かな自然と地域の絆を強固にするため、1994年に荒川放水路通水70周年を記念して始まった。(特非)荒川クリーンエイド・フォーラムをハブとして、市民団体、行政/自治体、企業、学校など多様な団体で構成され、活動内容は「調べるごみ拾い」を軸とし、ごみの種類と数を記録することで環境問題への気づきを促し、データを活用して発生源の特定や啓発に取り組んでいる。また、生物多様性の保全、環境教育、情報発信などを通じて、荒川流域に創出された自然と人々の暮らしを未来へつなぐ活動を続けている。

特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム

### <対象となる社会資本>

一級河川 荒川 ※管理者:関東地方整備局 荒川下流河川事務所

# 関東地方整備局管内 認定案件【一般部門】

鬼怒川中流域の生物多様性を守る

(栃木県・さくら市、宇都宮市)



保全対象のシルビアシジミ



小学生による外来種駆除活動

## <活動内容>

本会が保全対象としたシルビアシジミは、1877年に、栃木県さくら市上阿久津地内の鬼怒川河川敷にて採集、新種として記録された。栃木県でも絶滅危惧Ⅰ類に指定されるとともに、自然環境保全地域として鬼怒川河川敷の3エリアが指定されている。このような中、地域の協力者を募り、2003年に保全活動を開始し、主に保全地の管理活動、外来種駆除等の体験授業(環境教育)や自然観察会を継続的に実施している。その他、様々な行政機関からの講師依頼や執筆依頼に加え、ラジオやテレビなどの取材を受け、活動がとりあげられている。

特定非営利活動法人 水辺環境保全研究所

<対象となる社会資本>

一級河川 鬼怒川 ※管理者:関東地方整備局 下館河川事務所

## 取材の申し込みについて

以下の内容を記載し、各申込期限までに関東地方整備局企画部広域計画課地方計画第二係  
[ktr-chiiki@gxb.mlit.go.jp](mailto:ktr-chiiki@gxb.mlit.go.jp) あて、メールにてお申し込みください。

件名：手づくり郷土賞取材申し込み

### ■記載内容

- ・社名、部署（支局）名
- ・取材代表者氏名、ふりがな
- ・代表者連絡先（電話・メールアドレス等）※当日連絡が取れる連絡先
- ・取材を希望する団体名の番号
  - ①私立向上高等学校 なおき会
  - ②特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム
  - ③特定非営利活動法人水辺環境保全研究所

### ■取材申込期限

- |                           |               |
|---------------------------|---------------|
| ①私立向上高等学校 なおき会            | 令和8年2月 5日（木）  |
| ②特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム | 令和8年2月 10日（火） |
| ③特定非営利活動法人水辺環境保全研究所       | 令和8年2月 16日（月） |

### ■その他

- ・伝達式開催場所等の詳細は、申し込み後にお知らせいたします
- ・ご記入いただいた個人情報は、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取扱います。